

クリスマスパーティー

平成29年12月25日(月)



ちゅーりっぷ ユニット

朝起きてからはサンタさんからのプレゼントで子ども達は終始大喜びでした。子ども達はしばらくプレゼントに夢中でしたが一通り遊んだあとはみんなでクリスマスパーティーの準備をしました。



事前に子ども達からクリスマスに何を食べたいのかリクエストを聞いて職員みんなで食事作りもしました。

他にも支援団体の方々から頂いたおいしいケーキやシャンメリーなども机に並びとても豪華なクリスマスメニューとなりました。子ども達は特別な料理に大喜びでお腹いっぱいになるまで好きな料理を食べることができました。

その後はクリスマスパーティー用に買ってきたおもちゃを使ってみんなで楽しく遊びました。普段味わえないとても豪華な料理とパーティーで子ども達はとても楽しいクリスマスを過ごすことができました。



つくしホーム

みんなが楽しみにしていたクリスマス会♪当日は女の子達がリビングの飾りつけや料理の盛り付けなどの手伝いをしてくれ、積極的に参加してくれ助かりました。

メニューは毎年、みんなからのリクエストで決まるため、作っていると「早く食べたい」と待ちきれない様子で見られる姿が見られました。

18時ピッタリに乾杯からクリスマス会が始まり、料理を食べ始めました。

みんな「美味しい」と言ってくれ、作った職員もとても嬉しくなりました。

また、チキンの寄付を頂き、かぶりつきながら食べており大満足でした。

みんなが満腹になってきた頃を見計らい、ビンゴ大会を行いました。

なかなかビンゴにならず、悔しがっている児童もいました。景品と一緒にクリスマスプレゼントももらい、みんな大満足し、いい笑顔が見られました。最後に寄付で頂いたクリスマスケーキを食べ、それぞれが買ったプレゼントを見せ合ったりと、楽しい時間を過ごすことができました。

クリスマス会は1年に1度の大切な行事であり、たくさんの方々の支援の中に成り立っています。感謝の気持ちを忘れずに、これからも行っていきます。



太陽棟

ひまわりユニット、ジャスミンユニットで子ども達が希望するメニューやクリスマスケーキを職員が手作りする、楽しく食事しました。

大きな煮込みハンバーグや、アドボというフィリピンの家庭料理など普段は食べられないようなメニューも食卓に並び、子ども達には大好評でした。

食事の後は毎年恒例となっているビンゴ大会を太陽棟全体で行い、大変盛り上がりしました。欲しかった景品がもらえた子もそうでない子もみんな楽しく過ごすことができました。今年はビンゴ大会の後に大じゃんけん大会も行い、全員が真剣な表情でじゃんけんをしていたことが印象的でした。

来年もまた楽しく過ごしたいと思います。



Merryxmas

餅つき&門松作り

平成29年12月27日(水)

餅つき・門松作りを行いました。筑波大学学習ボランティア協力のもと、玄関用の門松作り、ミニ門松作り、ミニしめ縄作り、餅つきを盛大に実施することができました。



餅つきでは本園児童の友人もご来園くださり、子どもたちが一生懸命に元気な掛け声のもと、杵を振り上げお餅をついて大いに盛り上がることができました。

ボランティアの皆さんのご協力で、立派な門松も作成することが出来ました。児童が自室等に飾れるような個人用の門松ミニ門松作りでは子どもたち一人一人好きなように飾り、自らの土台に飾っていくことで、個性豊かなミニ門松になりました。また、しめ縄に関しても興味を持つ児童が多く、大人に作り方を教わりながら熱心にしめ縄を作成している姿が見られました。

今回の餅つき・門松作りでは、筑波大学学習ボランティア、その他関係者の皆さまのご協力のおかげで、思い出に残る素晴らしい行事となりました。



ご協力頂いた皆さまをご紹介します。
竹：株式会社 飯塚造園 様
一斗缶：株式会社 皆業自動車 様
本当に有り難うございました。

みつばユニット

今年度のクリスマス会は保護者宅に外泊、バイトなど予定が入ってしまう児童もあり、7名中4名の児童の参加で行いました。少し人数が少なく、いつもと違った雰囲気のカリスマス会でしたが楽しく過ごすことが出来ました。

料理に関しても1ヶ月前から子ども達とメニューを決め、普段では食べられないような豪華なステーキを購入して食べました。

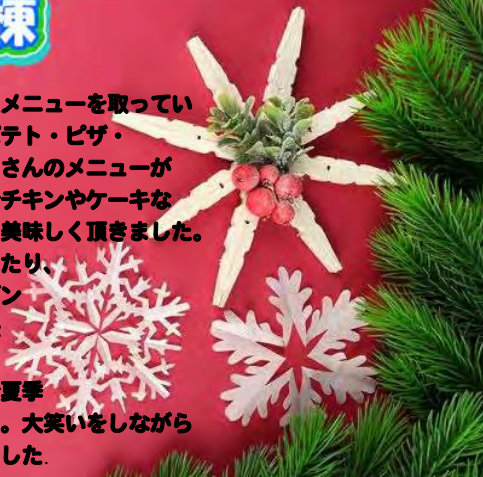
子ども達にとっても楽しみな年に1度のクリスマスであり、職員にとっても子ども達と一緒に楽しさを共有できる年に1度の行事です。

今年もたくさんの方々からのご支援のおかげでご馳走やプレゼントをたくさん頂きました。このような豪華なクリスマスを送ることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。



青空棟

事前に子どもたちから希望メニューを取っていたので、当日はチキン・ポテト・ピザ・お寿司・ケーキなど、たくさんメニューが並びました。また、寄附でチキンやケーキなどを頂いたため、それらも美味しく頂きました。食後はビンゴ大会を実施したり、中学生がBGMを流してダンスをしたりして、とても盛り上がりしました。クリスマス会の最後には、みんなで夏季行事のムービーを見ました。大笑いしながら夏季行事の思い出を話しました。



UBS投資銀行本部社員の皆さまとの チームビルディング&お菓子作り大会

平成30年4月21日(土)
 天気にも恵まれ、日頃より本園を
 支援して下さっているUBS投資
 銀行本部社員の方々が愛児園の職
 員と一緒にチームビルディングを
 筑波総合体育館にて行いました。



午後からは場所を本園にうつし、昼食を摂りながら本園の現状、
 児童養護施設全体の現状をお伝えしました。
 現在の状況を理解する事で、日々支援している子ども達がどのよ
 うな環境におかれているのかを理解して頂きました。

その後は、子ども達と一緒にお菓子作り大会を実施しました♪
 お菓子作り大会では作戦を立て、最後にはテレビコマーシャル
 のようなプレゼンをする事が目的となっています。各ユニットに
 子ども達とUBSの社員の方々がチームを作り取り組みました。
 各自思いおもいのお菓子を作り、プレゼンでは恥ずかしさもあり
 ながら、一所懸命取り組んでいました。
 優勝チームはなんと、中高生の男子だけのチームでした！



豪華な景品や自転車や遊具など
 の寄付も頂きました。
 とても楽しい時間を一緒に過ご
 す事が出来ました。
 ありがとうございました。

平成29年度 卒園式

そ平成29年3月10日(土)
 平成29年度卒園式が挙行され
 ました。



社会へ巣立っていく卒園生に向
 けて、華やかな舞台を用意させ
 て頂きました。

今年度の卒園生は1名です。

施設長をはじめ、愛児園職員一同、来賓・保護者の方々、在園生
 が見守る中、厳粛に式が執り行われました。

式中には、卒園生の過ごした日々を映像化した動画を鑑賞し、記
 念品が手渡され、卒園生がこれまで在籍したユニット職員から、
 心のこもった祝辞が送られました。



卒園生からの答辞には、お世話
 になった職員への感謝の気持ち
 と、在園生に向けてのメッセー
 ジとして、自身が苦悩した故の
 アドバイスが送られ、在園生に
 とっても実のある答辞となりま
 した。

式が終わった後は食事が開かれました。

歓談の途中には卒園生へのエールと門出を祝って、職員一同によ
 る合唱を行いました。

卒園生が本園での生活で得たものを肥やしにして、社会人として奮
 闘して欲しいと常に思っています。

また、いつでも顔を出せるような温かい環境であり続けます。

親子レクリエーション

平成30年3月26日(月)
 親子レクリエーションを開催
 しました。



🌸目的は～

子どもの家族及び親族との交流をを図ることで子どもの孤立感を除去し、
 意欲的な施設生活につなげるため。また大人も子どもも相手のことを考え
 る機会とするためです。

晴天の中、葛西臨海水族園前集合にて親子レクを実施しました。参加者は
 7家族でした。子ども達は日頃の面会交流とは違い、期待感がとても強い
 行事となりました。

水族館前では家族ごとに集合写真を撮り、水族館の中へ♪
 手を握り合って移動する家族。子どもが先導して親がついて行く家族。
 家族の関わりはそれぞれ違っていました。どの形も家族。魚を見ながら
 笑顔を見せ、「これ〇〇という魚だよ」等会話が弾んでいました。
 その後、昼食を食べ、観覧車に乗っ
 たり公園を散策しました。海も近く、
 海風が心地よい陽気でした。



その後、浦安市運動公園総合体育館
 にてバドミントン・卓球を行いま
 した。親子で汗を流しながら一つのボ
 ールや羽根を追う姿が微笑ましい光
 景でした。親に負けまいと頑張る子ども。声を張り上げて喜ぶ親子など、
 一緒に同じスポーツをすることで一体感を持って活動することが出来まし
 した。

親と別れる帰り際、なんだか寂しそうにする親子。
 それでもまた会える日を楽しみに「またね」と笑
 顔で手を振っていました。
 来年も親子の笑顔が多い
 行事となるよう実施して
 いきたいです。

味噌作り

今年3月、毎年恒例となっ
 た味噌作りを今年も行い
 ました。



前日から大豆を煮て柔らか
 かくしたものを、子ども
 たちと足で踏み潰しました。
 足で踏み潰す感覚が
 「楽しい」「気持ちいい」
 と言いながら一生懸命潰
 してくれました。
 その後、麹や塩などを潰
 した大豆と混ぜ合わせ樽
 に詰めます。



空気が入らない様に軽くたたき付け
 ながら、詰めるので子どもたちもテ
 ンションも上がり笑いがたえません
 でした。

今回作った味噌は7月以降に味わえ
 るようになります♪

子ども達に、「愛児園の味噌とい
 ったら手作り味噌だよ」と思い出
 に残る味になってくれたら良いな
 と思っています。

